



- 平成 16 年 4 月 1 日、町村合併により阿賀野市が誕生したことに伴い、消防団も 4 つの消防団（水原町消防団、安田町消防団、笹神村消防団、京ヶ瀬村消防団）が 1 つになり、阿賀野市消防団が誕生した。
- 平成 17 年度に初の女性消防団、女性部「阿賀さくら」を発足。
消防団行事への参加の他、一人暮らし高齢者の住宅防火診断や幼稚園への防火紙芝居などの予防業務と、成人を対象に普通救命講習を行なっている。
現在 部長 1 名、班長 1 名、団員 9 名の計 11 名で活動を実施している。
- 平成 19 年度から平成 21 年度の 3 年計画で組織再編を実施した。
平成 22 年度は定員 798 名、13 分団、76 部となっている。
平成 27 年度から指導体制強化のため、副分団長 12 名増やし、定員 810 名にした。
平成 30 年度から組織の安定と強化のため、次の変更を行った。
 - ①年齢の上限の目安を 45 歳から 55 歳にした。
 - ②嶋瀬を、野田を管轄する安田第 3 分団第 5 部に編入した。
 - ③防火外どうを全団員に、また、防火ヘルメットを各部 4 個貸与することにした。
- 主たる事業は春秋の防火宣伝、水防工法演習、消防大会、防災訓練、出初式である。
- 平成 27 年度から小型動力ポンプ付積載車の更新事業を開始。老朽化した 76 台を順次更新する計画となっている。

25. 消防団員数・年報酬等調べ

(1) 年報酬

平成30年4月1日現在(単位 円)

区分	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
阿賀野市	119,500	76,400	48,300	41,800	33,600	18,500	14,000

(2) 諸手当 (1回又は1日につき)

平成30年4月1日現在(単位 円)

区分	会 議	訓 練	災害出動	警 戒	捜 索
阿賀野市	3,000	4時間未満 3,000 4時間以上 5,400	3,000	3,000	3,000

(3) 消防団員数

平成30年4月1日現在(単位 人)

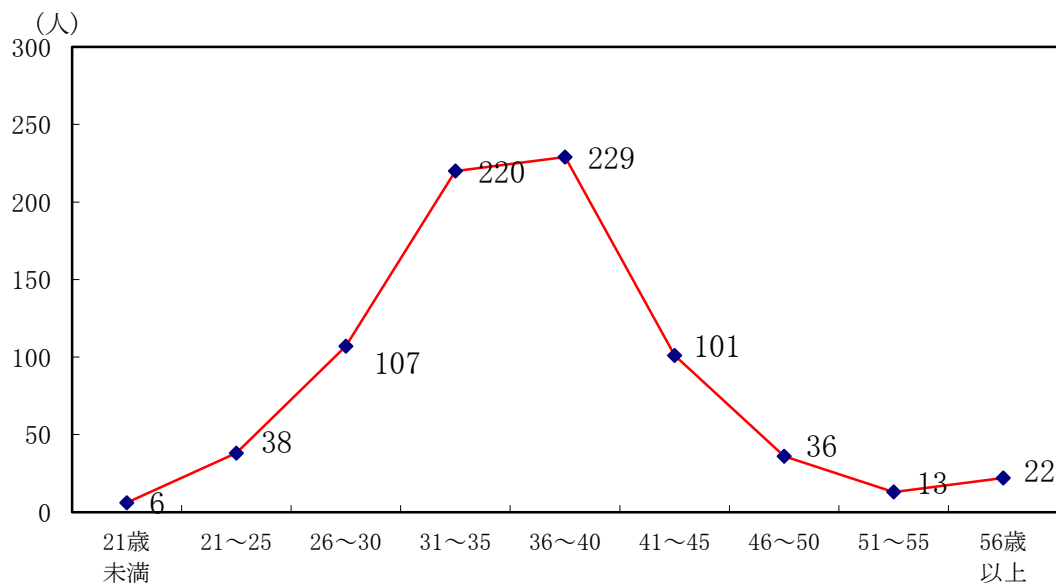
区分	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	合計	定員
阿賀野市	1	2	13	25	76	77	578	772	810

(4) 年齢別消防団員数

平成30年4月1日現在(単位 人)

区分	21歳未満	21～25	26～30	31～35	36～40	41～45	46～50	51～55	56歳以上
阿賀野市	6	38	107	220	229	101	36	13	22

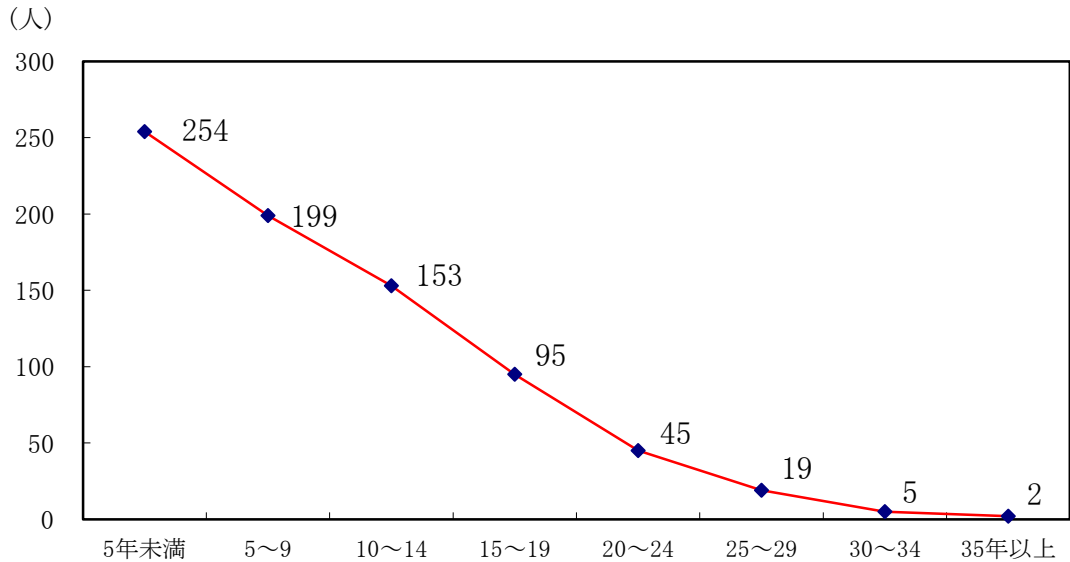
平均年齢 (36.3歳)



(5) 在職年数別消防団員数

(単位 人)

区分	5年未満	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35年以上
阿賀野市	254	199	153	95	45	19	5	2



26. 消防団機械器具

(単位 台)

区分	消防ポンプ自動車	水槽付消防ポンプ自動車	小型動力ポンプ積載自動車
阿賀野市	1	0	76

備考 ①平成27年2月1日 消防庁所有の救助資機材搭載型消防ポンプ自動車に入れ替える。
 ②平成27年度から小型動力ポンプ付積載車を順次に更新し、平成30年度で32台の更新が終了する。